

1 教室環境チェック (改善されていると思う項目に○)

教室環境改善	
1 基本的な清掃と整理整頓がされているか?	○
2 安全への配慮がされているか?	○
3 感覚刺激への配慮がされスッキリしているか?	▲
4 学級や授業で大切にしていることが見て分かるか?	○
5 生活や学習の見通しや動線が見て分かるか?	○
6 必要な学習の成果や掲示が適宜されているか?	○
7 掲示の場所や方法にルールはあるか?	▲

2 学級の実態

- ・ 全員身辺処理はほとんど自立している。
- ・ 文章やイラストや経験の積み重ねにより、見通しをもって活動することができる。
- ・ 突然の予定の変更や慣れない活動内容に納得できないこともある。

担任 (加藤 良一)



←ハロウィンの衣装で記念写真!

3 特に工夫している部分・ホワイトボードや掲示物には使う物をイラスト等で用いて表し、見て分かりやすく、見通しを持ちやすいように配慮している。

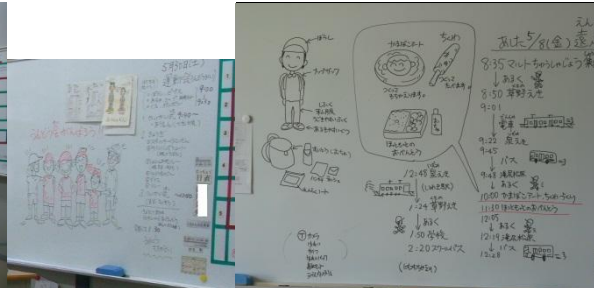
4 改善の経緯 (1) 4~5月頃の教室環境とその頃の児童生徒の様子



(写真①②: 4月始業式)



(写真②③: 5月運動会)



(写真④⑤ 5月遠足)

- ・ 翌日の予定を下校までに自分の予定表に記入したり、教師に内容について質問したりする。イラスト等を喜んで見て話をする。

(2) 12月現在の教室環境とその頃の児童生徒の様子

- ・ 教師による教室環境の整備や毎日の清掃と整理整頓の継続に加え、生徒自身も机やロッカーの中を整理する習慣作りを行った。年度当初は、使わない物などが机に入り放しだったが、現在は全員机の中を空にして下校できるようになった。



改善(継続)のポイント!

- ・ 一日の予定は必ず前日にホワイトボードへ記入し、確認しながら見通しをもてるようにする。
- ・ 特別な日程の場合は特に、イラストと文章、使う物などで予定を知らせる。

今後の改善などについて

- ・ 年度末にかけて、教材や使用した物などが増えるため、使用しない物などの整理がさらに必要。